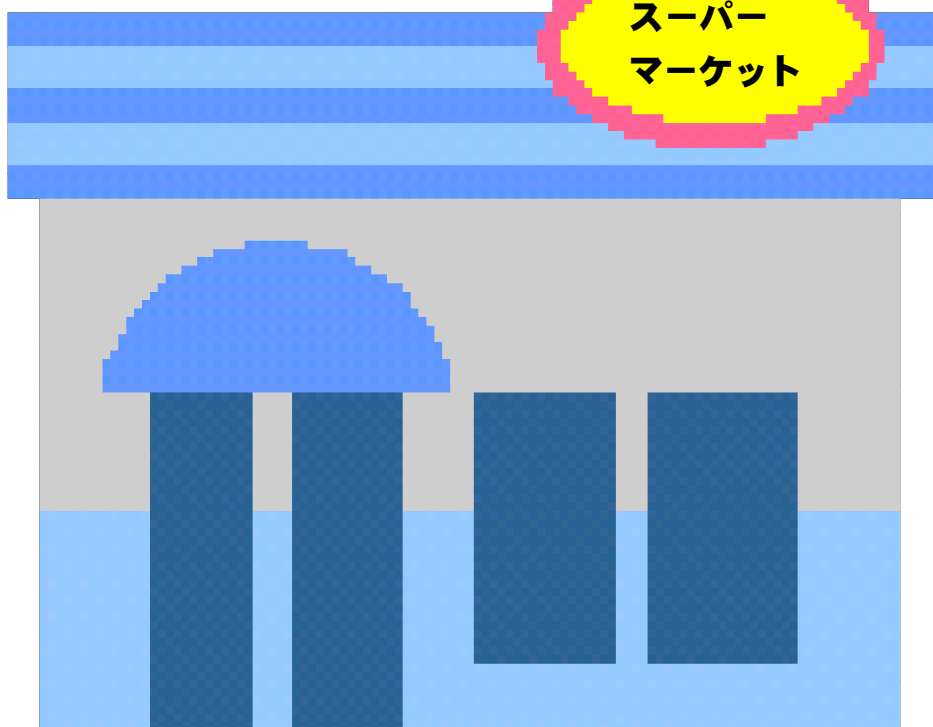


3年生用

# アドバイスガイド



スーパー  
マーケット



社会科の学習をどのように進めたらよいか分かるガイドだよ。



3年 組 番

かだい  
課題（みんなのねがい）を見つけよう



インタビューの答えをよく見よう。

みんなのねがいは、何だろう。答えをよく見て考えよう。

「人々のねがい」が、考えるポイントだね。



スーパーマーケットを  
り用する人のねがいつ  
て、何だろう。

町たんけんでは、「住みやすく、自ぜんが多い町をつくること」だったね。



スーパーマーケットの課題  
○○○な店をつくること

人々のねがいがかなうためには、どんな店をつくれればいいんだろう。



大人になったころのくらしがよくなるよう、アドバイスしよう。



スーパーではたらく人々の仕事を、調べてみよう。

「みらいへのアドバイス」が、学習のめあてだね。



「今のスーパーの仕事」が調べるポイント①だね。



人々のねがいやどカ、くふうしていることも調べてみよう。

「人々のねがいやどカ、くふう」が、調べるポイント②だね。



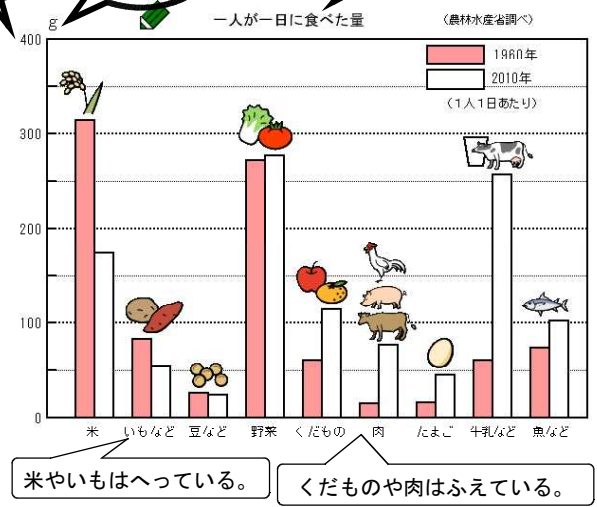
資料を読み取ろう



資料を読み取ろう。

数字      単位      表題

① 絵図やグラフの調べ方は・・・  
 ・表題や数字と単位などに注意して、何が分かるのか、考える。



米やいもを食べた量はへっているけれど、くだものや肉などを食べた量はふえていることが分かるね。



たろう

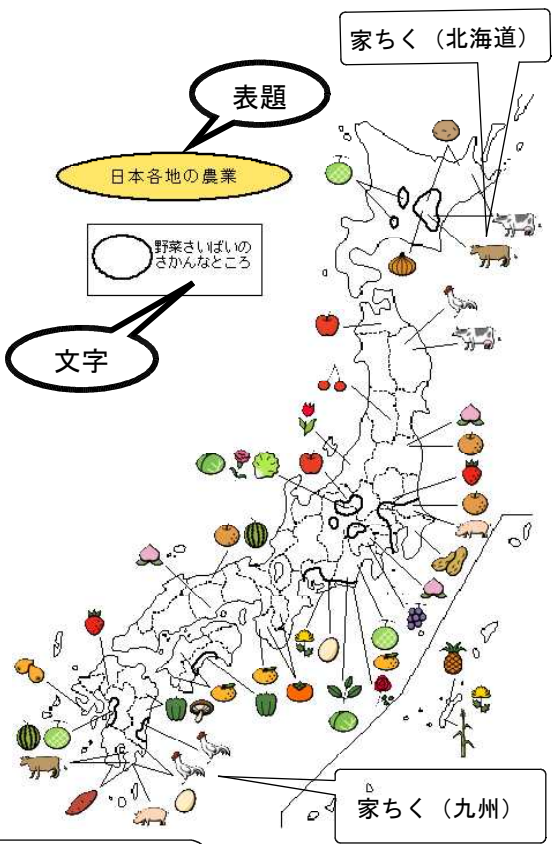
② 地図の調べ方は・・・  
 ・文字や数字に注意して、何が分かるのか、考える。



花子

野菜やくだものが、いろいろなところで、さかんにつくられていることが分かるね。

家ちくは、北海道と九州でたくさんかわれているね。



資料から考えよう。

たろうさんと花子さんが気づいたことを、よく見て考えよう。

くだものや肉を食べた量がふえているから、くだものや家ちくの農業がさかんになっているんだね。



もも子

みらいへアドバイスしたいことを考えよう



分かったことをもとに、  
みらいをよりよくするやり  
方考えよう。

どうすれば、くらしやす  
いみらいにする店にでき  
るのかな。



人々は、何をねがって、ど  
んなどカやくふうをしてい  
るのかな？



「みらいへのアドバイス」をつくってみよう



店長さんの立場で、大人になったころに、よりよ  
い店にするために「みらいへのアドバイス」を書  
くよ。どうすればよいか下の表を読もう。

友だちの考えや作品のレベルを考えたり、助言したりするときにも、このレベ  
ル表が使えるそうだね。



レベル	とくちょう
5 すばらしい	<ul style="list-style-type: none"><li>・学習した中で、3つのことから「みらいへのアドバイス」をつくっている。</li><li>・「もし、～がなかったら・・・」とか「これを～のように使ったら・・・」などのように、自分の考えをつたえるくふうをしている。</li><li>・絵を見るとアドバイスしたいことがさらによく分かる。</li></ul>
4 よい	<ul style="list-style-type: none"><li>・学習した中で、2つのことからつくっている。</li><li>・「もし、～がなかったら・・・」とか「これを～のように使ったら・・・」などのように、自分の考えをつたえるくふうをしている。</li><li>・絵がアドバイスしたいことに合っていて、分かりやすい。</li></ul>
3 合格	<ul style="list-style-type: none"><li>・学習した中で、2つのことからつくっている。</li><li>・アドバイスしたいことが書けている。</li><li>・アドバイスや絵が分かりやすい。</li></ul>
2 もう一歩	<ul style="list-style-type: none"><li>・学習したことをもとに、1つのことからつくっている。</li><li>・アドバイスや絵ができているが、分かりやすきはもう一歩。</li></ul>
1 もっと がんばろう	<ul style="list-style-type: none"><li>・アドバイスができない。絵をかくことができない。</li></ul>

さんこうれい

参考例を見てみよう



レベル5のアドバイス  
になるよう、アドバイ  
スを見直してみよう。



学習したことをもとに、  
3つのことからアドバイ  
スを書いてあるかな。

町長さんの、「わたしならこうする」

## みらいの町づくりへのアドバイス



町では、みんなが住みやすく、自ぜんがたくさんある町になるよう、いろいろなくふうをしています。

わたしは、みんなにおねがいして、みどりを植え、公園の数をふやします。バリアフリーをたくさんとり入れ、子どもだけでなく、お年よりや、体のふ自由な人も楽しめるようにします。だれでもさんかできるイベントを考えて、みんながなかよくなれば、住みよい町になると思います。